

自動フィッティング  
マットレス

**ビリーブ**

【ハイブリッドタイプ】

## 取扱説明書

### 目次



○使用方法	P 1
○緊急時の対応方法	P 3
○停電時の使用	P 3
○設置方法	P 4
○電源コードの収納方法・交換方法	P 5
○運搬方法	P 5
○保管方法	P 6
○お手入れ方法	P 7
○セルフチェックモード	P 8
○点検チェックシート	P 9
○このようなときには	P 10
○注意事項	P 12
○各部名称	P 14
○仕様	P 15

## 安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

## 安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

**⚠ 警告**：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

**⚠ 注意**：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

**注意**：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

**⊘**：してはいけない「禁止」を意味します。

**!**：必ず実行していただく「強制」を意味します。

# 使用方法



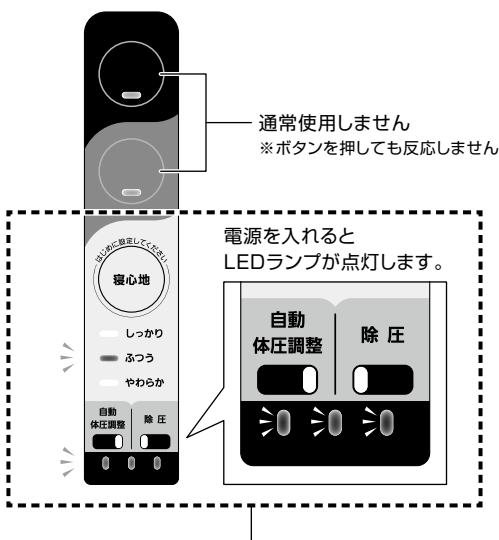
## 警告

- ①使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ②安全のため必ずサイドレールを使用してください。
- ③マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。また、マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。  
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また、本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ④本製品はリプレースメントタイプ(ベースマットレス不要)です。必ずベッドの上に直接設置してください。

## 使用方法

電源を入れて寝ていただくと、マットレスの方で利用者様の身体状態を自動的に判定し、最適な動作でご使用いただけます。

### ① 電源



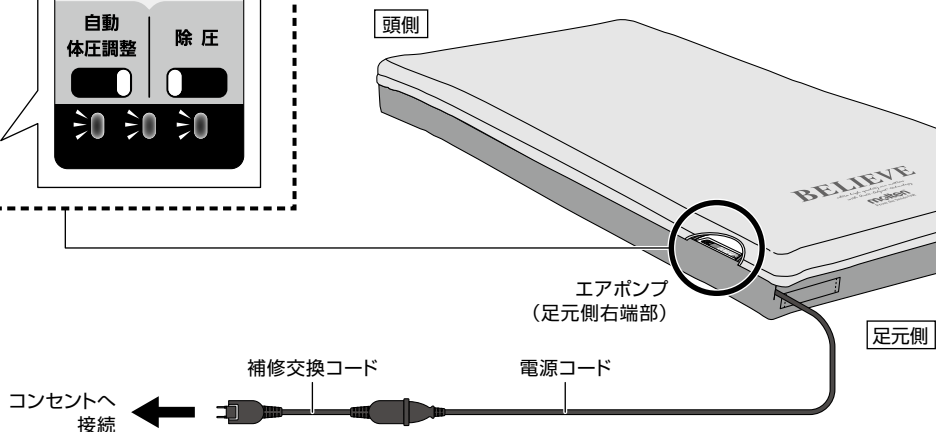
コンセントに接続すると電源が入り、エアポンプ上面にある操作部のLEDランプが点灯します。

コンセントを抜くと電源が切れます。

※コンセントを接続し直した場合は、前回の設定状態となります。停電の場合も同様に、停電前の設定状態になります。

コンセント接続時に起動音でお知らせします。

コンセントを接続して、約3分で使用できます。

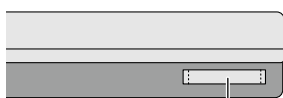


## 注意

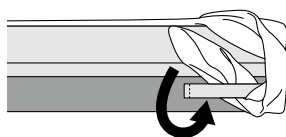
補修交換コードは外さないでください。  
※プラグ破損時などに外して交換できます。

### ② シーツの取付方法

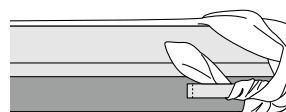
四隅のシーツストッパーにシーツを留めることで、シーツがずれにくくなります。



シーツストッパー



シーツの角を下からシーツストッパーの間に通し、ピンと張ります。もう一度シーツの角を下からシーツストッパーに通し固定します。



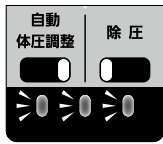
余ったシーツをマットレスの裏側に差し込んで全体を整えます。

## ③ マットレスの動作(自動判定)

マットレスが一定時間ごとに利用者様の体動の有無を感知し、最適な動作を自動的に判定して動作します。

※判定状況は操作部のLEDランプの表示で確認できます。

### 【LEDランプ表示】



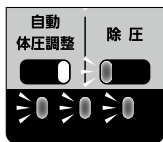
#### 【黒帯部の3つのLEDが点灯：適度なやわらかさの快適なマットレス】

エアセル全体を固めに保持して、標準マットレス同様の寝心地と体動(ねがえり)のしやすさを保ちます。



#### 【黒帯部の3つのLED+自動体圧調整LEDが点灯：自動で体圧分散向上】

利用者様の体重や体型に合わせて最適な圧に自動で調整します。



#### 【黒帯部の3つのLED+除圧LEDが点灯：自動で除圧】

自動体圧調整に加え、圧切替の動き(凹凸・除圧)を行います。  
身体の50%をエアセルで支え、残り50%で除圧を行います。

## ④ 寝心地



マットレスの寝心地設定を行います。

利用者様のお好みに合わせて、【しっかり】【ふつう】【やわらか】の3段階のかたさが選べます。

普段お使いのマットレス(布団)のかたさに合わせてください。

- しっかり
- ふつう
- やわらか

## ⑤ 背上げモード(自動ON/OFF)


ベッドが30°以上の背上げ状態になると、自動で背上げモードになります。30°以下になると、背上げモードは解除されます。背上げモードではマットレスを少しかたくして背抜き(除圧動作)を行い調整します。調整後は元の設定で作動します。背上げモードが解除されるときも背抜き(除圧動作)を行い調整します。

※マットレスが背上げする機能ではありません。

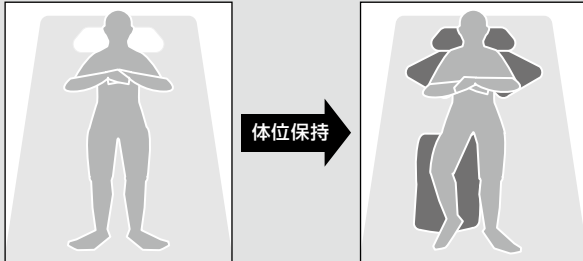
## 使用方法

### ●設定のポイント

拘縮や変形がある人は、体圧分散を向上するために、ポジショニングクッションによる体位保持が必要です。

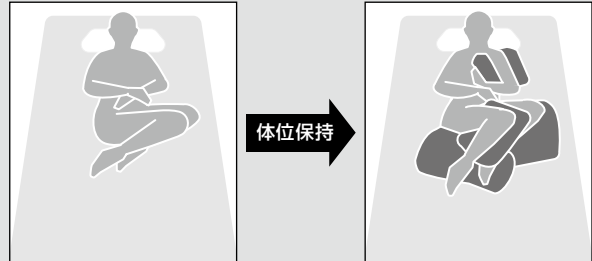
その場合は、【ふつう】または【しっかり】に設定することで、安定して体位保持しやすくなります。

#### 事例①【円背と右ひざ拘縮の利用者様】



- ①左右両方の肩の下に入れます。
- ②頭部から頸部の下に入れます。
- ③右ひざの下に入れます。

#### 事例②【上肢下肢拘縮と体軸ねじれの利用者様】



- ①左腕の下と胸との間に入れます。
- ②ねじれを戻す方向に、左脚の下に入れます。
- ③右脚の下に入れます。
- ④左脚と右脚の間に入れます。

### ●ポジショニングのポイント

- ①接触面積を増やすため、身体とマットレスの隙間をポジショニングクッションで埋めます。
- ②しっかりと保持できているか確認するため、すき間に手が入るかどうか確認します。
- ③皮膚の突っ張り感や衣類のしわをなくすため、ポジショニンググローブで圧抜きをします。

※ポジショニングとは「体位変換」+「体位保持」であり、体位を入れ換える除圧のための「体位変換」と体圧分散向上のための「体位保持」は別です。

## 緊急時の対応方法

マットレスがそのままの状態でも心臓マッサージを行うことができます。  
柔らかさが気になる場合は、心肺蘇生用のボードを挿入してください。

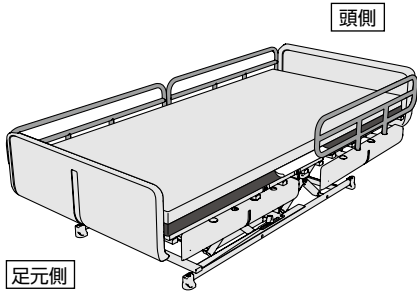
## 停電時の使用

長時間の停電によりエアセルの空気が抜けてしまっても、底着き防止フォームが底着きを防止するため、利用者様に別の寝具へ移動していただく必要がありません。また停電復旧後には停電前に設定していた条件に戻るため、再設定の必要がありません。

# 設置方法

## 1 マットレス(エアポンプ内蔵)を設置します。

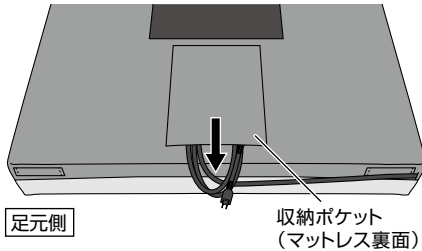
ベッドの上に直接マットレスを置いてください。



警告

- ①安全のため必ずサイドレールを使用してください。
- ②マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。また、マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また、本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ③本製品はリプレイメントタイプ(ベースマットレス不要)です。必ずベッドの上に直接設置してください。

## 2 電源コードを取り出します。



マットレス裏面の収納ポケットから電源コードを取り出してください。

## 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

【操作部】

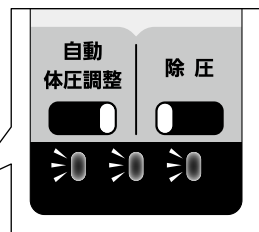


電源プラグをコンセントに差し込めると起動音が鳴り、エアポンプ上面にある操作部のLEDランプが点灯します。

※詳しい設定方法はP2を参照してください。

① 使用中は必ず電源プラグをコンセントに差したままにしておいてください。

【状態表示LEDランプ】



通常時：【緑】

異常時：【赤】

※異常時はLEDランプが「赤く」点滅します。

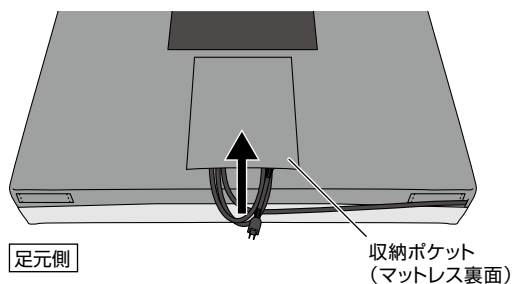
## 4 シーツを取り付けて完了です

注意

シーツの取り付けで「ピン」と張りすぎると、本来の性能が発揮されない場合がありますので、注意してください。

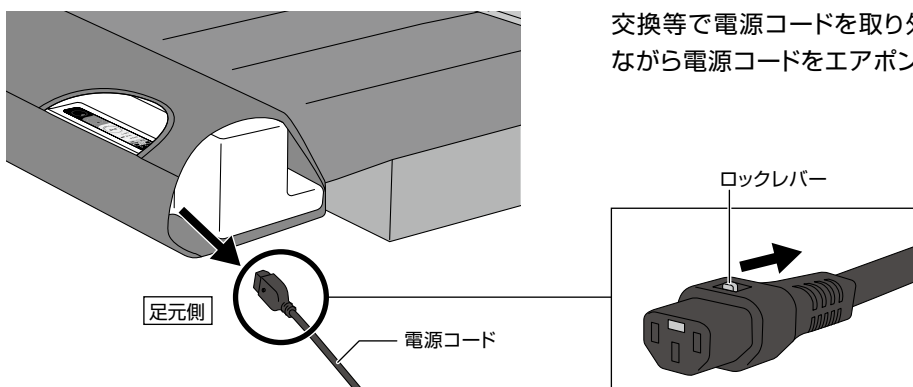
## 電源コードの収納方法・交換方法

### 1 電源コードの収納方法



長期間使用しない場合は、マットレス裏面の収納ポケットへ電源コードを収納してください。

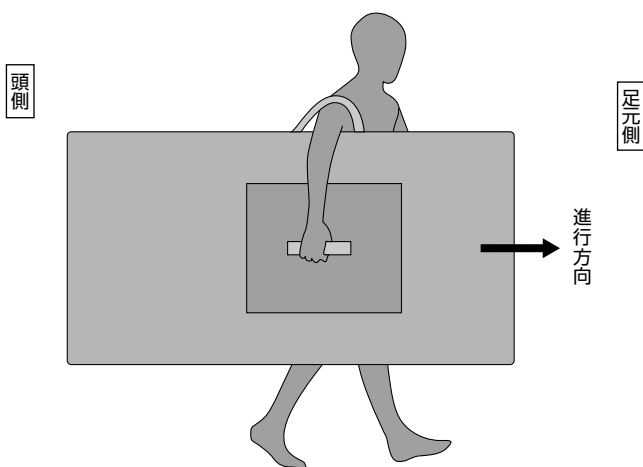
### 2 電源コードの交換方法



交換等で電源コードを取り外す場合は、ロックレバーを引きながら電源コードをエアポンプから抜いてください。

## 運搬方法

運搬する場合は、下図のように運搬してください。



足元側を前(進行方向)にして、マットレス側面の取っ手の真ん中の輪の部分に腕を通し、裏面にある持ち運び用の取っ手を持って運搬します。

**注意** 運搬程度の短時間であれば、折り曲げても製品への影響はありません。

⊙ 内部のエアセルやエアホースの破損につながるおそれがあるので、マットカバーの表側を持って運搬しないでください。

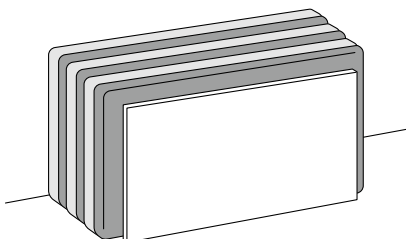
## 1 平置きで保管する場合



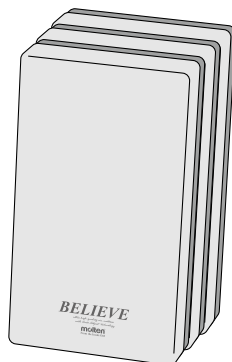
- ⊘ 10台以上重ねて保管しないでください。
- ⊕ 重ね置きする場合は、ずれて落ちないように揃えて置いてください。

## 2 縦置きで保管する場合

【横長に置く場合】



【縦長に置く場合】



- ⊕ 表側・裏側の向きをそろえて倒れないように置いてください。
- ⊕ マットレスを縦長に置く場合は、マットカバーの製品ロゴが下になるように置いてください。

- ⊘ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。
- ⊘ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ⊕ 材質や色が変化するおそれがあるので、直射日光の当たらない場所で保管してください。
- ⊕ 汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。

### 注意

浴室付近や湿気の多い場所での保管はしないでください。  
※サビ・カビの発生や故障の原因になります。

## お手入れ方法

### 汚れの落とし方

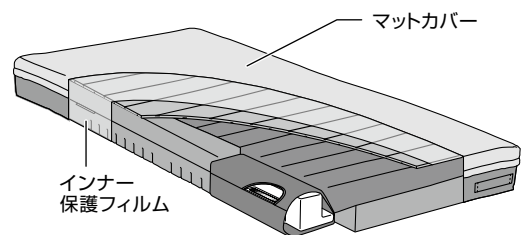
汚れが少ない場合は、マットカバー表面を市販の中性洗剤やアルコールを布に含ませて清拭してください。

汚れがひどい場合は、マットカバー上部または全体を取り外し、洗濯機などで丸洗い洗浄してください。

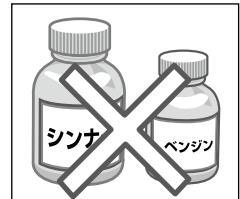
洗浄後は乾燥機による乾燥または陰干ししてください。

※マットカバーとエアポンプを取り外してください。

インナー保護フィルムは中性洗剤、またはアルコールを布などに含ませて汚れを取り除いてください。



- ⊗ エアセル・エアポンプなどの内部構成部品は洗浄しないでください。  
※ウレタンフォームを洗浄する場合は、事前にお求めの販売店または  
（株）モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
- ⊗ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ⊗ 酸性洗剤は素材を傷めるおそれがあるので使用しないでください。
- ⊗ 漂白剤は色落ちや変色の原因になるので使用しないでください。
- ⊗ マットカバーが縮むおそれがあるのでドライクリーニングはしないでください。
- ⓪ マットカバーを洗濯機で洗う場合は、キズが付くおそれがあるのでネットを使用してください。
- ⓪ マットカバーを洗浄・乾燥する場合は、縮むおそれがあるので必ず80℃以下で行ってください。
- ⓪ 塩素系洗剤を使用する場合は、表示の注意事項および濃度を確認し希釈して使用してください。  
濃度が高い場合は、マットカバーが変色するおそれがありますのでご注意ください。



### 消毒のしかた

消毒薬やアルコールを噴霧または布に染み込ませて清拭してください。

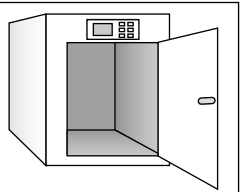
消毒装置を使用する場合は、分解せずそのままの状態でおモテ面を上にして平置きの状態または横向きに立てた状態で曲げずに装置に入れてください。

温度設定は《55℃以下の1時間以上2時間以内》に設定してください。

装置に入れるときは電源プラグを抜き、電源コードは収納ポケットに入れマットカバー内におさめてください。

消毒装置設定

55℃以下の  
1時間以上  
2時間以内



- ⊗ マットレスを消毒装置に入れる場合は、変形や破損のおそれがあるので、55℃以上の温度にしないでください。
- ⊗ マットレスを消毒装置に入れる場合は、サビやカビの発生や故障の原因になるので、蒸気などの水分が残る消毒は行わないでください。
- ⊗ マットレスをオゾン消毒する場合は、ウレタン層が劣化するおそれがあるので、高濃度(5ppm以上)で長時間の消毒は行わないでください。

### お手入れ後の保管

- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。
- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、10台以上積み重ねないでください。
- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ⓪ 電源コードを収納ポケットに入れてください。
- ⓪ カビなどが発生するおそれがあるので、汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。
- ⓪ 材質や色が変化するおそれがあるので、直射日光に当たらない場所で保管してください。



# セルフチェックモード

簡単な定期点検として、操作部の所定ボタンを押すと、各部(エアもれ、各種センサーなど)の点検を自動で行います。(所要時間：約10分)

**注意** セルフチェックを行う場合は、ベッドをフラットにし、利用者様が寝ていない状態で行ってください。

## 操作方法とチェック内容

【操作部】



①電源プラグを接続した状態(電源を【ON】)で ボタンを5秒以上長押しします。

② ボタンのLEDランプおよび の【しっかり／ふつう／やわらか】のLEDランプが同時に点滅し、その他のランプすべてが3秒間点灯します。

③エアポンプ、マットレス、背上げセンサーのチェックを行います。

チェック中は状態表示LEDランプが1ヶ所ごと緑色で点滅します。

※各項目でのチェックの結果、正常であれば緑色の点滅から点灯の表示になります。異常がみられた場合は、赤色で点灯し、次のチェック表示へと切り替わります。

全てのチェックで異常なく終了した場合は、

ボタンのLEDランプおよび の【しっかり／ふつう／やわらか】のLEDランプが点灯し、状態表示LEDランプすべてが緑色で点灯します。

※セルフチェックの結果、異常がみられた場合は、異常がある箇所を示すLEDランプが赤色で点灯し、セルフチェック終了時にブザーが鳴ります。

④セルフチェックを終了、または中止する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 状態表示LEDランプ(赤)の点灯箇所と不具合の内容

LEDランプ表示部	表示箇所	不具合内容
	① または ②	圧力センサーの異常
	③ または ④	エアセルまたはエアホースの異常
	⑤	背上げセンサーの異常

## ●モニタリングの場合などに行う点検要領

### 1.動作の点検

状態表示LEDランプの確認		結果
1		異常あり
		異常なし
<p>状態表示LEDランプが赤く点滅していないことを確認します。</p>		

### 2.本体各部の点検

電源コード(補修交換コード)		結果
3		異常あり
		異常なし
<p>コードやプラグに変形や折れなどの破損がないか点検します。 異常ありの場合は、交換してください。</p>		

操作部		結果
2		異常あり
		異常なし
<p>操作部の動作、ボタンの異常などを点検します。 異常ありの場合は、修理に出してください。</p>		

## このようなときには




現象	確認方法	処置
電源が入らない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源プラグのエアポンプ側が外れていませんか？	電源プラグのエアポンプ側を差し込んでください。
	電源コードの被覆が破れたり変形したりしていませんか？	電源コードを交換してください。
マットレスがふくらまない 柔らかすぎる 体が沈み込んでしまう	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源プラグのエアポンプ側が外れていませんか？	電源プラグのエアポンプ側を差し込んでください。
	エアホースが外れていませんか？	エアポンプおよびエアマットレスをつなぐエアホースを確認し、抜けている場合は、差し直してください。
	エアホースが折れていませんか？	エアホースを交換してください。
	寝心地設定が【やわらか】になっていませんか？	寝心地を【ふつう】または【しっかり】に設定してください。(P2参照)
マットレスがかたすぎる	ベッドの背上げ角度が30°以上になっていませんか？	ベッドをフラットまたは30°以下にしてください。
	寝心地設定が【しっかり】になっていませんか？	寝心地を【ふつう】または【やわらか】など、柔らかいモードに設定してください。(P2参照)
エアポンプの音がうるさい	足元側の下にかたい物を置いていませんか？	マットレスの下からかたい物を取り除いてください。
マットレスの一部が盛り上がっている	フィッティングフォームがマットレス内部でめくれていますか？	カバーを開き、フィッティングフォームのめくれを修正してください。

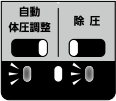

## このようなときには

マットレスに異常がある場合は、ブザー音および状態表示LEDランプ「赤」点滅によりお知らせします。

また、不具合現象に応じて、操作部のLEDランプが点滅します

※ブザー音は【寝心地】ボタンの操作により止めることができます。

操作部の表示	現象	処置
 <p>または</p> 	状態表示ランプ黒帯部の左右のランプが赤く交互点滅し、自動体圧調整・除圧ランプのどちらかが赤く点滅している。 ※エアセルやホース、エアポンプに不具合がある可能性があります。	
	エアセルの一部から空気がもれていませんか？	エアもれている場合は、お求めの販売店または ㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
	エアセルの一部が変形していませんか？	変形しているエアセルを整えてください。 整えても直らない場合は、お求めの販売店または ㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
	エアセル・エアポンプからエアホースが抜けていませんか？	エアホースは色に合わせて差し込んでください。 エアホースが抜けやすい場合は、交換してください。
	エアポンプの中から空気が漏れる音が1分以上聞こえますか？	エアポンプの内部に問題がある場合は、お求めの販売店または ㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
	エアセルの一部が変形していませんか？	変形しているエアセルを整えてください。 整えても直らない場合は、お求めの販売店または ㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
	エアホースが折れ曲がっていませんか？	折れ曲がっている場合は、お求めの販売店または ㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
	圧力センサーに不具合がある可能性があります。	一度電源プラグをコンセントから外して挿し直してください。 それでも直らない場合は、お求めの販売店または ㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

操作部の表示	現象	処置
	状態表示ランプ黒帯部の左右のランプが赤く同時点滅している。 ※背上げセンサーに不具合がある可能性があります。	
	背上げセンサーに不具合がある可能性があります。	一度電源プラグをコンセントから外して挿し直してください。 それでも直らない場合は、お求めの販売店または ㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口  
TEL(082)578-9226

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く



- ①使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ②安全のため必ずサイドレールを使用してください。
- ③マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。また、マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。  
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また、本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ④本製品はリプレイスメントタイプ(ベースマットレス不要)です。必ずベッドの上に直接設置してください。
- ⑤エアポンプに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。  
感電や故障につながるおそれがあります。
- ⑥電源プラグは確実にコンセントに接続してください。  
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑦電源プラグを濡らしたり、燃えやすい物を近くに置かないでください。  
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑧電源コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。  
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。
- ⑨電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。  
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑩タコ足配線はしないでください。  
故障や発熱による事故につながるおそれがあります。
- ⑪電源の電圧および許容電流値に注意してください。  
本製品はAC100V、50/60Hz、10Wです。故障や発熱による事故につながるおそれがありますので、タコ足配線など許容を超える接続をしないでください。
- ⑫エアポンプの改造はしないでください。  
発火や異常動作などにより事故やケガをするおそれがあります。
- ⑬熱い物の近くに置かないでください。  
火災・変形・破損につながるおそれがあります。
- ⑭長期間使用しない場合やエアポンプをお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから外してください。  
感電・火災・故障の原因になります。
- ⑮利用者様周辺および取り付けがあるコードやチューブなどにかからまったり、引っ張られるような負荷が掛からないように十分注意してください。
- ⑯ベッドや機器類のキャスターなどで電源コードがはさまれていないか、十分注意してください。  
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。
- ⑰本来の目的以外に使用しないでください。  
思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。
- ⑱サイドレールはマットレス上面より22cm以上高さがある物を使用してください。  
サイドレールを乗り越えて転落するおそれがあります。



- ① 本製品の上に厚手のマットレスやパッドを使用しないでください。  
本来の性能が発揮されず、思わぬ事故や故障の原因になります。
- ② マットレスとエアポンプに他の製品を組み合わせ使用しないでください。  
本来の性能が発揮されず、思わぬ事故や故障の原因になります。
- ③ 各種設定は、介護者が行ってください。
- ④ 使用する室内環境(室温や湿度)や利用者様の体調・体質(汗や体温)の違いにより、寝床内温度が変化しますのでご注意ください。
- ⑤ 他の暖房器具を併用する場合は、やけどや低温やけどにご注意ください。
- ⑥ インナー保護フィルムは取り外さず、そのままの状態で使用してください。

## 注意

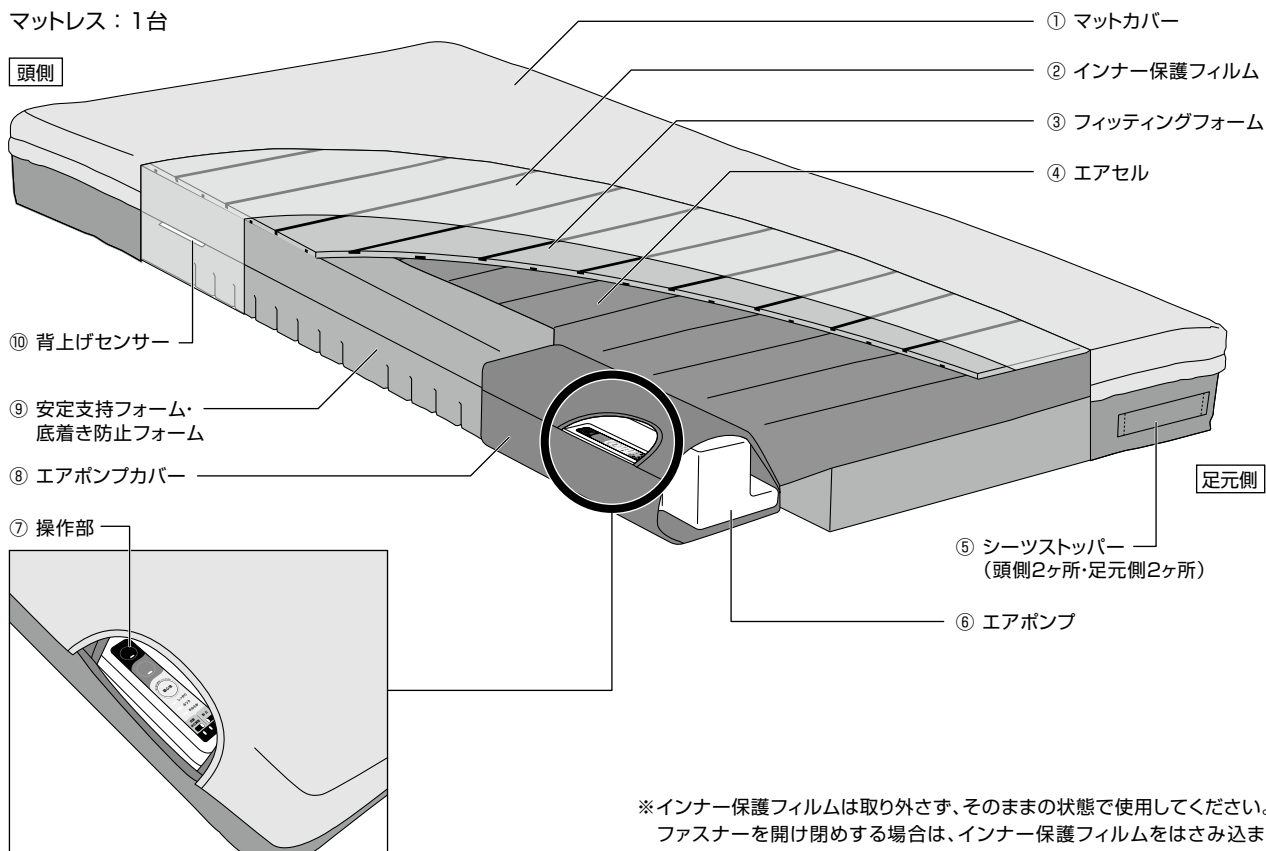
- ① マットレスを折り曲げた状態で保管しないでください。  
ウレタンフォームが変形するおそれがあります。
- ② 浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。  
サビ・カビの発生や故障の原因になります。
- ③ マットレスを落下させたり、ぶつけたりしないでください。  
エアポンプの故障や損傷、寿命低下の原因になります。
- ④ マットレスの上や下に突起物を置かないでください。  
マットカバーの破れなどの原因になります。
- ⑤ メンテナンス目的以外でマットレスを分解しないでください。  
破損や故障などの原因になります。
- ⑥ マットレスへの荷重は150kgまでです。  
150kgを超えると、マットレスの破損や故障の原因になります。
- ⑦ マットレスを持ち運ぶ場合や保管時には、電源コードを収納ポケットに入れてマットレス内におさめてください。  
落下やほこり、静電気などにより故障するおそれがあります。
- ⑧ プラグ破損など交換が必要な場合以外は、補修交換コードは外さないでください。

# 各部名称

以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。  
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

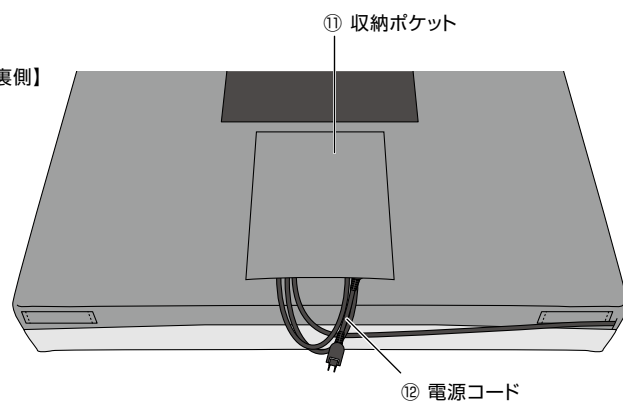
マットレス：1台

頭側

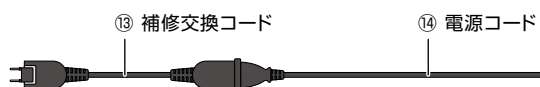


※インナー保護フィルムは取り外さず、そのままの状態で使用してください。  
ファスナーを開け閉めする場合は、インナー保護フィルムをはさみ込まないよう注意してください。

【マットレス裏側】



電源コードは先端に補修交換コードが付属しています。



プラグ破損など交換が必要な場合以外は、  
補修交換コードは外さないでください。

付属品



取扱説明書  
兼 保証書  
：1部

## 仕様

### ビリーブ (ハイブリッドタイプ)

品番 MBLV83(83cm幅レギュラーサイズ) / MBLV91(91cm幅レギュラーサイズ) /  
MBLV83S(83cm幅ショートサイズ) / MBLV91S(91cm幅ショートサイズ)

- 素材 マット：エアセル=ウレタンフィルム / フィッティングフォーム・安定支持フォーム・底着き防止フォーム=高耐久ウレタンフォーム  
マットカバー：ウレタン合皮(抗菌加工)、インナー保護フィルム：ウレタンフィルム

83cm幅レギュラーサイズ	サイズ：幅83×長さ193×厚さ13cm	重量：8.0kg
91cm幅レギュラーサイズ	サイズ：幅91×長さ193×厚さ13cm	重量：8.5kg
83cm幅ショートサイズ	サイズ：幅83×長さ182×厚さ13cm	重量：7.5kg
91cm幅ショートサイズ	サイズ：幅91×長さ182×厚さ13cm	重量：8.0kg

- 電 力 AC100V 50/60Hz 10W
- 電気代目安 約1.0円/日

- 除圧モード時 圧切替：約10分
- リプレイメントタイプ(ベースマットレス不要)
- マット・ポンプ3年保証
- 最大利用者体重：150kg

#### 開発・製造元

ISO9001 認証取得  
ISO13485 認証取得  
※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、  
製造および付帯サービスにて取得  
本製品の取扱説明書は下記QRコード  
からダウンロードいただけます。



取扱説明書

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

[www.molten.co.jp/health](http://www.molten.co.jp/health)

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

TEL.082-578-9226

E-mail:health@molten.co.jp

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日 / 9:00～17:00

※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

2022.10